

## 仕 様

形名	HT-2002S-B	
項目	屋内形	
	節電タイプ	
適用料金制度	深夜電力	
タンク容量	200ℓ	
定 格	単相200V 2.4kW	
沸き上り湯温	65/88℃(2段切替)	
重量(満水時)	約42(242)kg	
外形寸法 (mm)	幅	520
	奥行	538
	高さ	1590
安全装置	自動温度調節器・温度過昇防止器・漏電しゃ断器・過圧防止弁	
配管口径	給水・排水・給湯 PT20A オネジ	
別売部品	減圧弁・逃し弁・絶縁パイプ・ホッパー・自動空気抜き弁・凍結防止ヒーター	
付属品	アース棒	

# HOLS

株式会社 ほくてんライフシステム

ご購入年月日	年	月	日
ご購入店名			

お客様へ……おぼえのため、ご購入年月日・ご購入店名を記入されると便利です。

## HOLS電気温水器取扱説明書

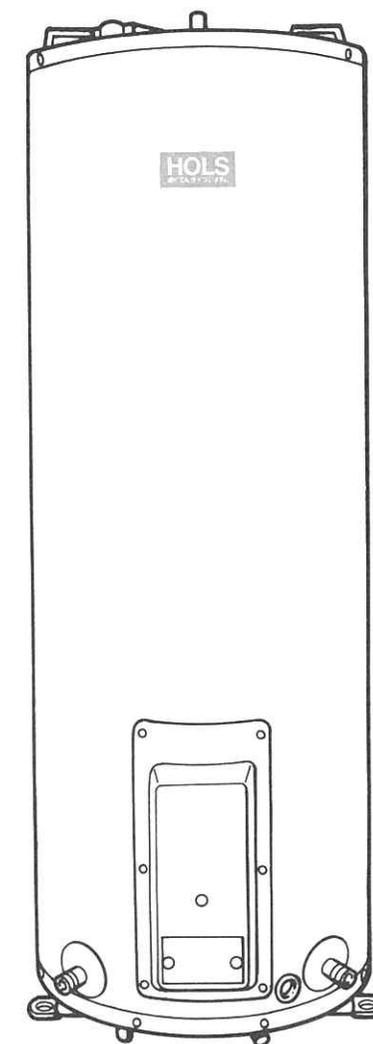
ほくてんライフシステム

### 形名 HT-2002S-B

〈節電タイプ〉

HT-2002S-B……屋内形

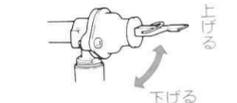
- このたびはHOLS電気温水器をお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。
  - お求めの温水器についてはたらき、注意事項をよく知っていただき、正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。またお読みになったあとは、保証書、工事説明書とともに、見やすいところに大切に保存してください。
  - この温水器は、深夜電力料金制度の適用を受けられますので、経済的にご使用いただける便利な製品です。いつでもお湯のある、豊かなくらしを、お楽しみください。
  - この温水器の据え付けについては、工事説明書をご参考に、工事店とよくご相談ください。
- ※水は必ず水道法に定められた飲料水の水質基準に適合した水をご使用ください。
- ※長期滞溜水、配管材料などにより水質が変わることがありますので不用意に飲用しないでください。



# つぎのことは必ず守ってください

火災や感電、やけどなどをおこす原因となり非常に危険です。守らずに万一事故が発生しても、当社は責任を負い兼ねます。

●アースが確実に取り付けられていることを確かめてください。アースを取付けないと万漏電した場合でも、安全装置（漏電しゃ断器）が動きません。



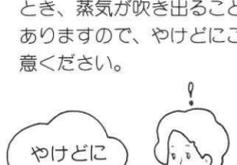
必ずアースを！

●ガス管、水道管へアースしたり、他の器具とアースを共用してはいけないことを確かめてください。



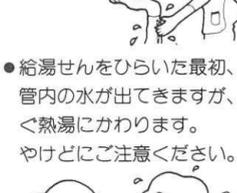
ガス管

●タンクに水がはいっていることを確かめてから通電してください。



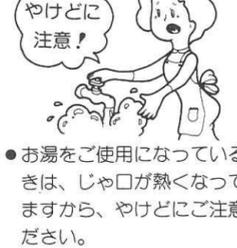
水がはいっていることを確かめて

●ガス類や引火物を温水器のそばにおかないでください。温水器の電気部品から出るスパークで、もれたガスなどに引火するおそれがあります。



危険!! GAS

●点検操作のあとには、点検口カバーをしめ、必ずねじ止めてください。点検口カバーをしめないと、ゴミが入り、漏電や感電のおそれがあります。ぬれた手でさわらないでください。



カバーをしめ必ずねじ止めを

●逃し弁は月に一度必ずチェックしてください。（詳しくは3ページをご覧ください。）

●朝、最初に給湯せんをひらくとき、蒸気が吹き出ることがありますので、やけどにご注意ください。

●給湯せんをひらいた最初、配管内の水が出てきますが、すぐ熱湯にかかります。やけどにご注意ください。

●お湯をご使用になっているときは、じゃ口が熱くなっていますから、やけどにご注意ください。

●お湯をご使用になっているときは、じゃ口が熱くなっていますから、やけどにご注意ください。

●お湯をご使用になっているときは、じゃ口が熱くなっていますから、やけどにご注意ください。

●お湯をご使用になっているときは、じゃ口が熱くなっていますから、やけどにご注意ください。

# 各部のなまえとはたらき

## 〔1〕 本体

給湯口 このパイプからお湯が出ます。

給水パイプ止め 給水パイプを固定することが出来ます。

運搬用とつ手

タンク この中に水を入れてお湯にします。

点検口カバー このカバーを取りはずすと漏電しゃ断器のツマミとテストボタン、節電スイッチ（節電タイプ）があります。

通電ランプ お湯を沸かしているときに点灯します。

給排水口 タンクへの給水、タンク内の清掃のときの排水を行います。

脚 運搬のとき、とつ手として使えます。

過圧防止弁排水口 温水器に異常な圧力が働いたとき、排水されます。

ドレンパン排水口（エルボース） 万が一水もれするとき、ここから排水されます。

電源取入口 単相 200Vの電源をここから取り入れます。

付属品 アース棒

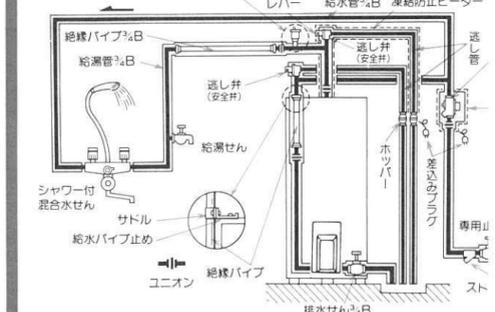
# 使いかた

## 準備

ひととおりお読みください。

給水 最初はタンクや配管内のゴミなどを洗い流すため、給水したら一度全部排水し、再び給水してください。

## 標準配管例



## 通電のしかた

給水が終了したら本体正面下部の点検口カバー内の漏電しゃ断器のツマミを「入」にしてください。操作後点検口カバーは確実に飾りねじで止めてください。

## お湯の上手な使いかた

●お湯は容器に受けて使しましょう。流し洗いは、お湯不足の原因になります。

●お風呂に給湯するとき、湯をあふれさせないようにしましょう。

●入浴はできるだけ夜11時以前に済ませるようにしましょう。



お風呂がぬるくなってきたときは、お湯があふれないように、残り湯をへらしてからお湯をたしませてください。

●浴槽にはさめやすいものもあります。お風呂のふたはいつもきちんと、家族が続けて入るようにしましょう。

## 1 最初の給水のしかた

(1)排水せんをとじます。  
(2)給湯せん、専用止水せんをひらきます。約10分～20分で給湯せんから水が出てきます。これでタンクは満水になります。

## 2 排水のしかた

(1)専用止水せんをとじます。  
(2)逃し弁（安全弁）のレバーをあげます。レバーをあげないと、タンクの水が抜けにくくなります。  
(3)排水せんをひらきます。約20分～30分で水が抜けます。

## 3 再給水のしかた

(1)逃し弁のレバーをさげます。  
(2)排水せんをとじます。  
(3)専用止水せんをひらきます。  
(4)給湯せんから水が出てきたら給湯せんをとじます。

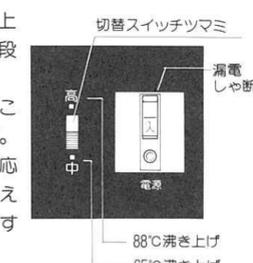
●通電時間内にお湯を使ったり、給水温度が13℃未満のときには、約88℃まで沸かさないことがあります。  
●通電されますと、逃し管から一晩で約6リットルの膨張水が出ますが、異常ではありません。

## 節電スイッチの使いかた

●このスイッチにより沸き上り湯温を88℃/65℃の2段に切替えられます。

●沸き上り湯温を低くすることにより節電になります。

●ご家庭での湯の使用量に応じて沸き上り湯温を切替えて使用されることをおすすめします。



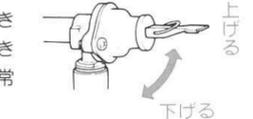
## 過圧防止弁について

●過圧防止弁排水口より水（または湯）が漏れている場合には、配管システムまたは温水器に異常がありますので、お使いになるのをやめ、漏電しゃ断器の電源を「切」にし、専用止水せんをしめてからお買いあげの販売店または添付のお客様相談窓口ご連絡して修理を受けてください。

## 逃し弁の動作チェックのしかた

月に1度、逃し弁のレバーを2～3回上げ下げして動作をチェックしてください。

●レバーを上げたとき排水し、下げたとき排水が止まれば正常です。

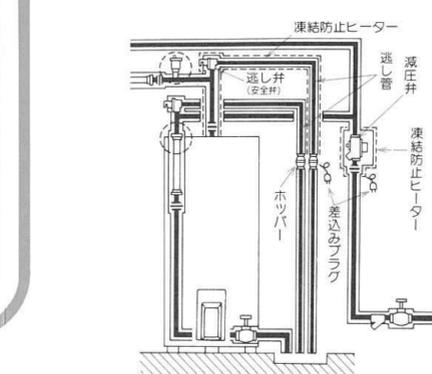


●逃し弁の弁部に水アカの付着や、異物のカミ込みがあると、逃し管より常にお湯が流れるおそれがあります。

●逃し弁は水からお湯になるときの膨張分を排水し、タンクを守る安全装置です。逃し弁が正常に動作しないと、タンクが変形し水もれするおそれがあります。

# ご注意とお願い

## 寒冷地には凍結防止を



●気温がマイナス10℃以下になると、保温工事をしていても凍結のおそれがありますので、工事説明書どおりの配管工事をしてください。

●水が凍るような時期になりましたら、窓の凍結防止ヒーターの差し込みプラグを、100ボルトのコンセントに差し込んでください。暖かになったら、プラグをコンセントから抜いてください。

## 長期間お使いにならないとき

●1カ月以上お使いにならないときには、必ず漏電しゃ断器の電源を「切」にしてください。

●タンクの水は変質するおそれがありますので、全部排水してください。

●再びご使用になるときは、必ず給水して、タンクが満水になったことを確かめてから、通電のしかた（2ページ）により、通電準備をしてください。

●翌日ご使用になるときは、給湯せんから最初配管内の空気と蒸気が出ます。

●1カ月以内の比較的短期間の場合には、漏電しゃ断器の電源を「切」にしてください。

# 寒冷地仕様についてのご注意

この機器は、労働省・労働安全衛生法施行令（昭 57.4.20 政令第 124号）及び日本工業規格（JIS）により、水頭圧10m以下（1kgf/cm<sup>2</sup>以下）で使用することが義務付けられているため、必ず減圧弁及び逃し弁を取付けて使用してください。

- 水道に直結して使用する場合は、必ず次に掲げるもので、かつ、当該水道事業者が承認するものを使用してください。
  - （社）日本水道協会の型式登録品で、かつ、検査合格証が貼られている減圧弁及び逃し弁
  - JISマークが表示されている水道用減圧弁及び温水機器用逃し弁
- 水道に直結する場合で、寒冷地用の減圧弁及び逃し弁の使用が義務付けられている地域では、必ず次の表示を確認の上、使用してください。

(社)日本水道協会の「型式登録品で、かつ、その検査合格証のあるもの」の場合	
丸・寒ラベル	減圧弁・逃し弁ともに、(社)日本水道協会の検査合格証に丸・寒表示がある。 
JISマークの場合	
減圧弁のラベル	水道用減圧弁は、設定圧力0.6kgf/cm <sup>2</sup> 又は、0.65kgf/cm <sup>2</sup> 、JISマーク及び「寒冷地用」表示がある。 
逃し弁のラベル	温水機器用逃し弁は、吹始め圧力0.90kgf/cm <sup>2</sup> とJISマークの表示がある。 

※当社専用部品は(社)日本水道協会の型式登録品で、かつJISマークが表示されていますので、必ず当社専用部品をお使いください。

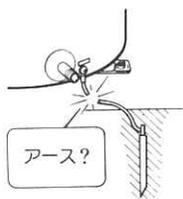
# お手入れのしかた

## 漏電しゃ断器の動作確認を

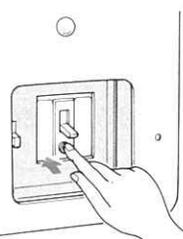
漏電しゃ断器は、万一漏電したとき自動的に電気を切するための安全装置です。

- 1か月に1回は、漏電しゃ断器の動作確認を深夜電力の通電時間内に、つぎのように確認してください。  
(通電ランプは前面板に付いています)

1 アース線が途中で切れていないかどうか確認してください。

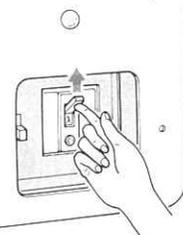


2 正面の点検口カバーをあげて、テストボタンを押してください。



漏電しゃ断器のツマミが「切」になり、通電ランプが消えれば正常です。

3 テストのあとは、必ずツマミを「入」にもどし、点検口カバーを確実にねじ止めてください。



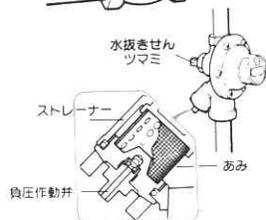
## ストレーナーの掃除のしかた

湯水の出が悪くなったとき、または6か月に1回はつぎの手順でストレーナーの掃除をしてください。

1 専用止水せんをとじます。



2 ストレーナーのふたをはずし、あみを掃除します。



3 もとどおりに組み込み、専用止水せんをひらきます。

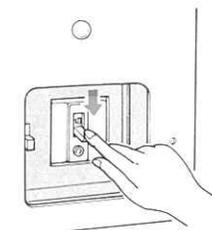


## タンク内の掃除のしかた

使用しているうちに水あかや沈澱物がタンクの底にたまりまます。きれいなお湯をお使いいただくために、必ず1か月に1回はつぎの手順で排水管から水あかなどを出してください。

タンク内のお湯を排水する場合には排水管が熱で変形しないように、タンク内のお湯を使いきった後、水になってから排水してください。

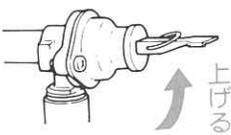
1 漏電しゃ断器のツマミを「切」にします。



2 専用止水せんをとじます。



3 逃し弁(安全弁)のレバーを上げます。



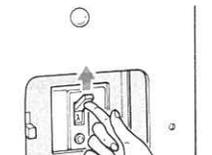
4 排水せんをひらきます。



5 よごれた水がきれいな水にかわったら排水せんをとじます。〔排水が見えないときは2分間くらい排水してください。〕

※ お湯が出てくる場合がありますので、やけどに注意してください。

6 排水が終了したら専用止水せんをひらきます。



7 逃し管からお湯が出てきたら逃し弁のレバーを下げます。



8 漏電しゃ断器のツマミを「入」にします。

### ご注意

- 日常、配管の保温材破損や水漏れがないかを確認してください。
- 断水および近くで水道工事が行なわれるとき
- 工事が行なわれる前に専用止水せんをとじてください。
- 解除になったら、専用止水せんおよび水側のじゃ口をあけて、水がきれいになったのを確認してから温水器をお使いください。

# 修理を依頼される前に

つぎのような現象のときは、故障でないときもありますので、修理を依頼される前に必ず次のことを確かめてください。

現象	確認事項
お湯が出ない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 専用止水せんは開いていますか。</li> <li>● 断水ではありませんか。</li> </ul>
お湯が沸かない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 漏電しゃ断器のツマミが「切」になっていませんか。</li> </ul>
お湯がぬるい。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● いつもにくらべてお湯を使いすぎていませんか。</li> <li>● 湯温切替の位置は適当ですか。</li> <li>● タンクへの給水温度が13℃以下ではありませんか。</li> </ul>
汚れたお湯が出る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 1か月に1回タンク内の掃除をしていますか。</li> </ul>
逃し弁の逃し管から常にお湯が流れている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 逃し弁のレバーを2~3回上げ下げしてもお湯が止まりませんか。</li> <li>● お湯が止まらないときは、逃し弁を交換する必要があります。 (逃し弁は消耗部品です)</li> </ul>
減圧弁から水がもれる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 負圧作動弁からもれるときは、吐水口をマッチ棒などで数回つついてみても水が止まりませんか。 〔少量の水もれのときは、ビニールホース(内径6mm)などで排水口に導きます。〕</li> <li>● 水抜きせんからもれるときは、ツマミを右にねじ込んで止まりませんか。</li> </ul>

## 修理サービスについて

- ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、漏電しゃ断器を「切」にし、専用止水せんをしめてからお買いあげの販売店または下記のご相談先にご相談ください。なお、ご相談される場合は、電気温水器の形名およびお買いあげの時期、故障の状況をお忘れなくお知らせください。
- 当社はこの電気温水器の補修用性能部品を製造打切後、最低10年間保有しています。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- ご贈答やご転居などで、修理サービスについておわかりにならないときは、お買いあげの販売店または下記のご相談先にご相談ください。
- 保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。

## 保証について

- この電気温水器には「保証書」がついています。
- 保証書はお買いあげの販売店で発行しますから、必ずお受けとりください。万一故障した場合には、保証書記載内容により、保証期間内は無料修理いたしますので大切に保管してください。
- 保証書にお買いあげ〔据付〕年月日、販売店名など所定事項の記入がないと有効とはなりません。もし記入がないときは、すぐにお買いあげの販売店にお申しつけください。
- この電気温水器の保証期間は、お買いあげ〔据付〕いただいた日から2年〔ただし、タンクの保証期間は5年〕です。
- その他詳細は保証書をご覧ください。

### ご相談先

お近くのHOLSお客様相談窓口にご相談ください。なお所在地・電話番号は添付一覧表を、ご参照ください。

## 定期点検のおすすめ

- お手入れの方法はご自身でもできるような簡単な内容になっておりますので、「逃し弁の動作チェックのしかた」および「お手入れのしかた」により行ってください。
- なお、更に細かく点検を行なう場合は、専門の技術者がお客様に代って定期点検することもできますので、お買いあげの販売店または添付のお客様相談窓口にお問合わせください。